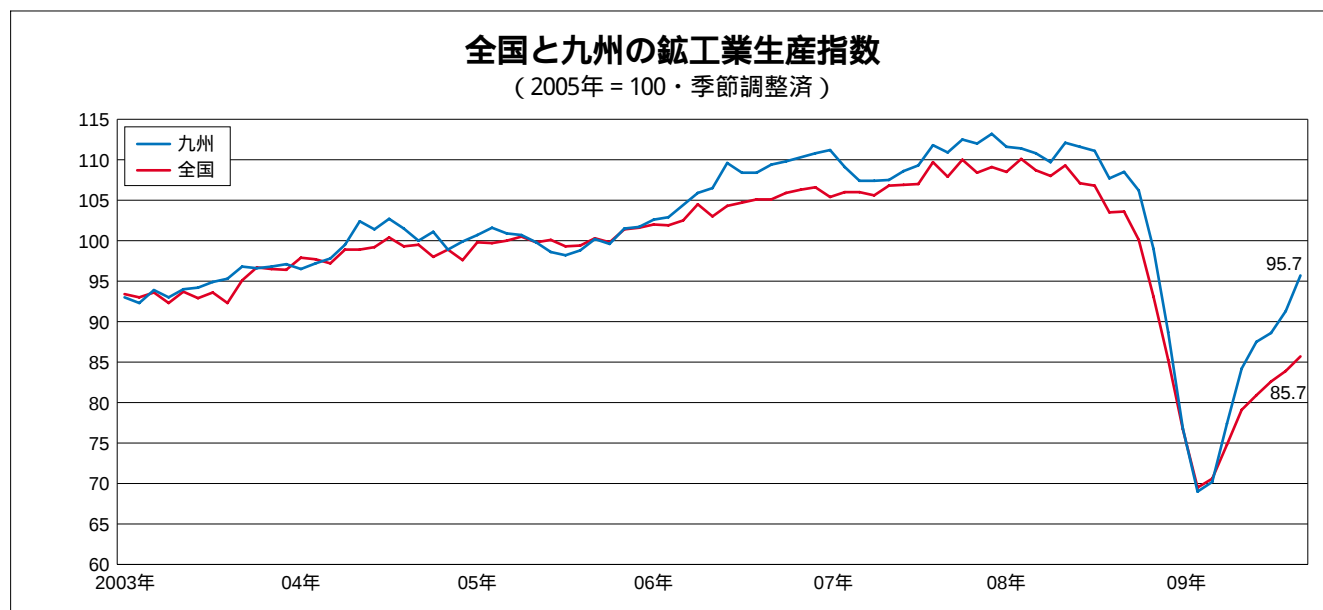


九州の鉱工業生産動向

[基調判断].....在庫調整が進展しており、持ち直しで推移している

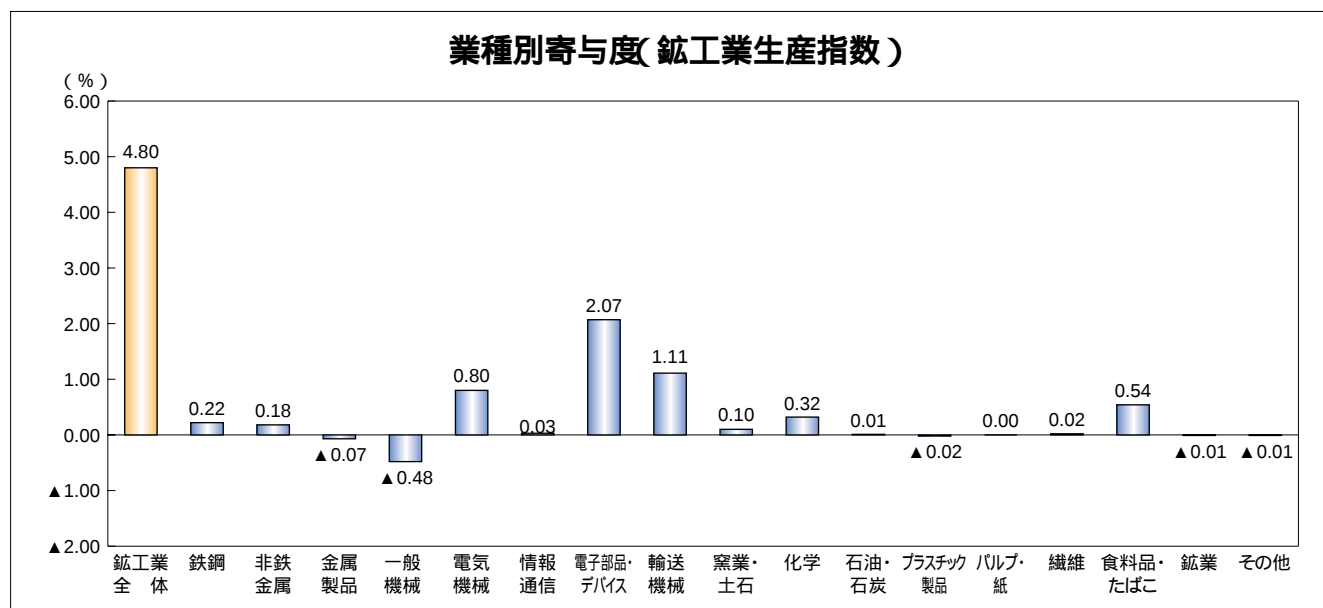
2009年9月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、半導体や自動車などの生産が改善し、前月比4.8%上昇し7ヵ月連続で前月実績を上回りました。九州地区の生産は在庫調整が進展しており、持ち直しで推移しています。



(出所) 九州経済産業局

[業種別動向].....電子部品・デバイス工業、輸送機械工業などで上昇

鉱工業生産指数の前月比4.8%上昇について業種別に寄与度を見ると、国内向けゲームや携帯電話、家電用の部品生産で伸びている電子部品・デバイス工業が、北米向け自動車輸出が持ち直している輸送機械工業などが大きく寄与しました。トータルでは全17業種中12業種でプラスとなりました。



(出所) 九州経済産業局

福岡県の最近の経済動向

[福岡県の景気].....厳しい状況のなか、持ち直しに転じつつある

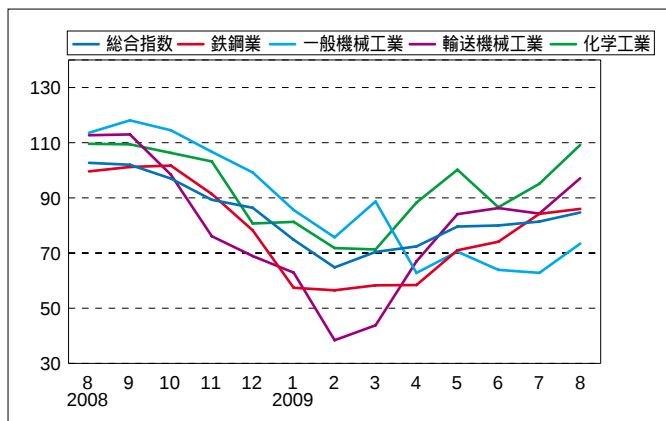
福岡県の景気は、生産活動の増加が持続しており、持ち直しに転じつつあります。

生産活動は、多くの業種で前年同期比プラスとなり、総合指数は6ヵ月連続で前月比上昇しました。また、公共投資も2ヵ月連続で前年を上回っています。一方、企業倒産は件数、負債総額ともに減少しています。

消費の面では、大型小売店販売額は前年を下回っているものの、前年比のマイナス幅は縮小しています。しかし、住宅投資では引き続き前年を大きく下回っています。

[生産活動].....総合指数は6ヵ月連続で上昇

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年 = 100)



(出所) 福岡県

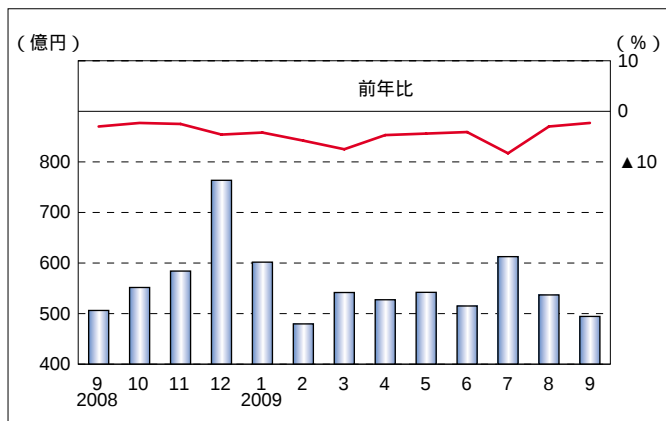
8月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は84.7と、前月比4.1%上昇しました。

総合指数の上昇は6ヵ月連続となり、生産活動は持ち直しの動きが継続しています。

主要業種はいずれも上昇しており、一般機械は前月比16.9%、輸送機械は同15.2%、化学は同14.8%、鉄鋼は同2.1%の上昇となりました。

[大型小売店].....百貨店は減少、スーパーは微増

福岡県の大型小売店販売額



(出所) 九州経済産業局

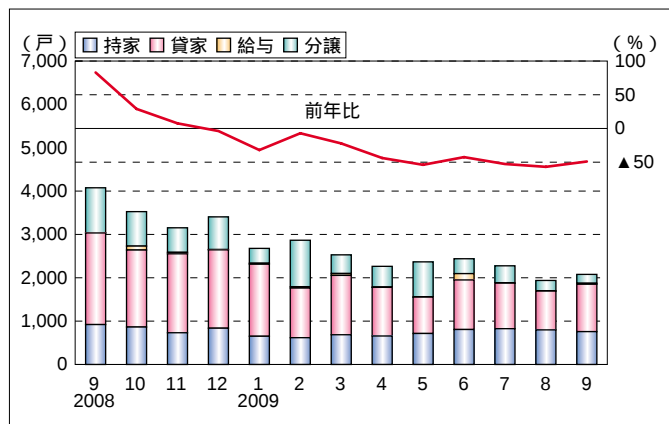
百貨店では、9月の大型連休による来店客増加が期待されたものの、主力の衣料品などが低迷し、全体では前年比7.1%減となりました。

一方スーパーでは、新規出店による売上増加が既存店の減収をカバーし、全体では前年比1.2%増加しました。

トータルでは前年比2.6%減の494億円となり、14ヵ月連続の減少となっていますが、マイナス幅は縮小しています。

[住宅建設] 貸家・分譲の減少が継続し10ヵ月連続の前年割れ

福岡県の新設住宅着工戸数



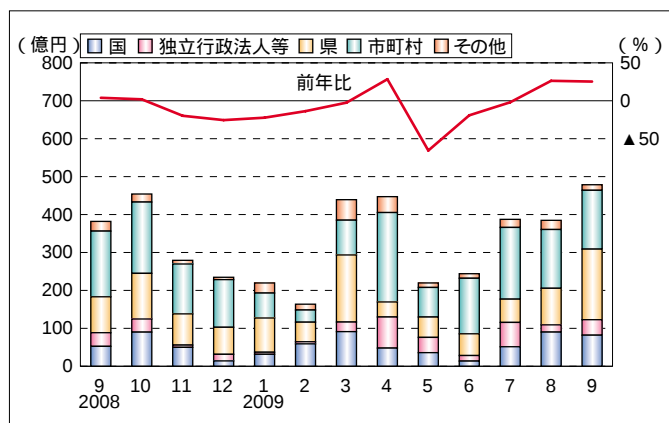
（出所）国土交通省

9月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比17.7%減の758戸、貸家で同48.3%減の1,093戸、分譲で同80.4%減の204戸となり、全体では同49.0%減の2,078戸となりました。

前年同月の着工件数と比較すると、貸家は10ヵ月連続減、分譲は7ヵ月連続減と減少傾向が続いています。全体でも、上半期（4～9月）の着工件数は前年同期比49.9%減の13,362戸とほぼ半減しており、不動産市況の低迷を反映した結果となっています。

[公共工事] 件数、請負金額ともに増加

福岡県の公共工事請負高



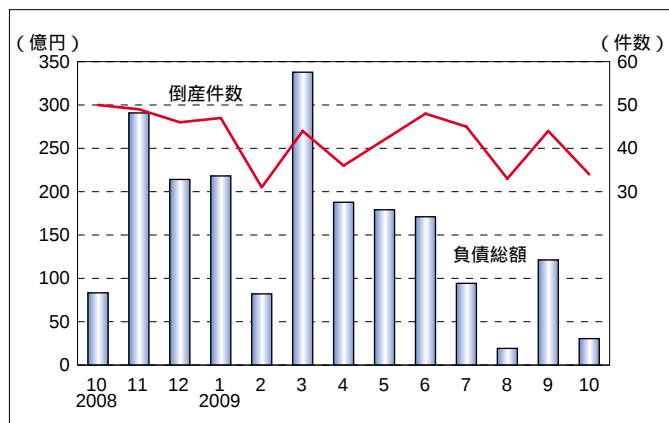
（出所）西日本建設業保証

9月の公共工事保証請負状況（保証ベース）は、件数が前年比42.2%増の1,213件、金額が同25.3%増の479億円と、追加経済対策の効果が表われ、2ヵ月連続で件数、請負金額ともに前年を上回りました。

福岡県の道路・河川関連工事の発注が集中したことなどから、「県」などで大きく増加しました。

[企業倒産] 倒産件数、負債総額ともに減少

福岡県の倒産状況



（出所）東京商工リサーチ

10月の福岡県の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年比32.0%減の34件となりました。また、負債総額も同63.3%減の31億円に減少し、単月では今年8月の19億円に次いで低い額となりました。

熊本県の最近の経済動向

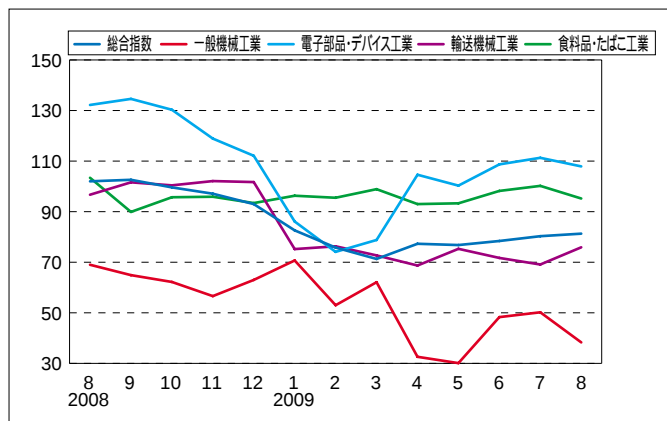
[熊本県の景気].....厳しい状況のなか、回復の動きが見られる

厳しい状況が続いていますが、生産活動などに回復の動きが見られます。

生産面では、輸送機械が上昇し、総合指数は前月比3ヵ月連続で上昇しました。また、公共工事の増加が景気を下支えするなか、企業倒産の負債総額は低水準で推移しています。一方、所得環境は依然厳しい状況が続いており、個人消費や住宅建設全体は低調な状態が続いています。

[生産活動].....輸送機械の増産により、総合指数は3ヵ月連続で上昇

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



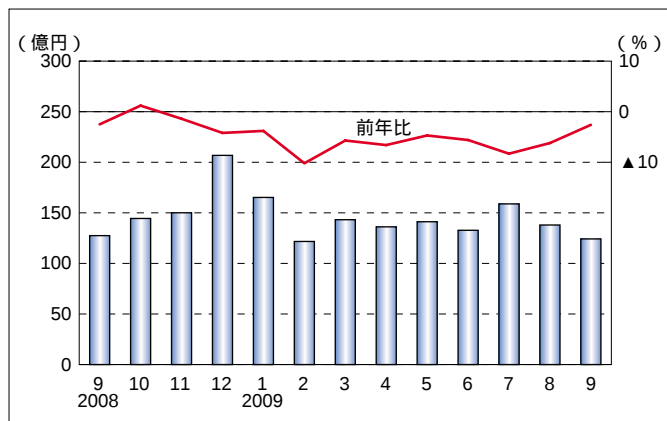
(出所)熊本県

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は81.3と前月比1.2%上昇しました。

一般機械や食料品・たばこ、電子部品・デバイス等は低下したものの、自動車など輸送機械の増産で、総合指数は3ヵ月連続で上昇しました。

[大型小売店].....減少続くも減少幅は2ヵ月連続で改善

熊本県の大型小売店販売額



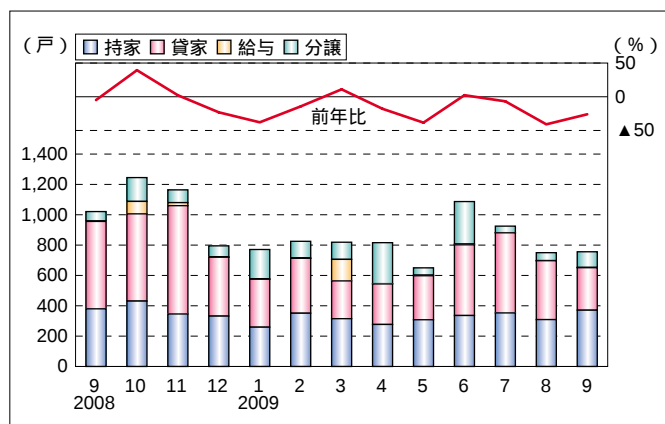
(出所)九州経済産業局

9月の県内大型小売店販売高は、前年比2.8%減の124億円と前年実績を下回りました。消費者の節約志向は依然として強いものの、減少幅は2ヵ月連続で改善しています。

エコポイント効果で家庭用電気機械器具は増加したものの、衣料品、飲食料品は減少し、全体でも前年比減少しました。

[住宅建設].....貸家の低調などで前年比26.0%減

熊本県の新設住宅着工戸数



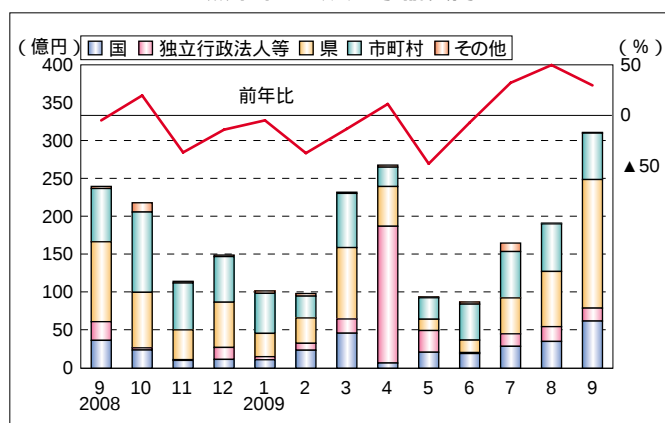
(出所)国土交通省

9月の新設住宅着工戸数は、全体では前年比26.0%減の756戸と、3ヵ月連続で前年を下回りました。

熊本市内のマンション着工などで、分譲は前年比63.5%増の103戸となりましたが、持家は同2.4%減の371戸、貸家は51.4%減の280戸と低調でした。

[公共工事].....件数、請負金額ともに約3割の増加

熊本県の公共工事請負高



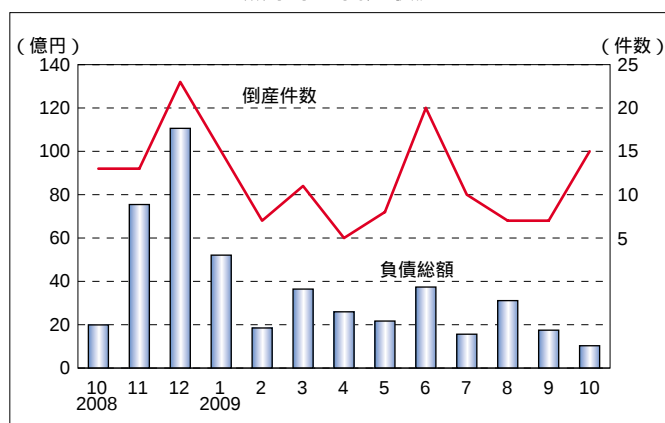
(出所)西日本建設業保証

9月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比34.4%増の937件、金額が同29.7%増の311億円と、件数、請負金額ともに前年の約3割増の規模になりました。

発注者別の請負金額をみると、「国」は国立療養所整備などで前年比69.1%増加したほか、「県」では八代港整備など前倒し発注により同60.9%増加したために、前年実績を上回りました。

[企業倒産].....件数は前年比2件増加するも、負債総額は低水準

熊本県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

10月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比15.4%増の15件、負債総額が同48.3%減の10億3,000万円となりました。

倒産件数は前年比2件増加しましたが、いずれも10億円以下の小口の倒産に留まり、負債総額も低水準です。

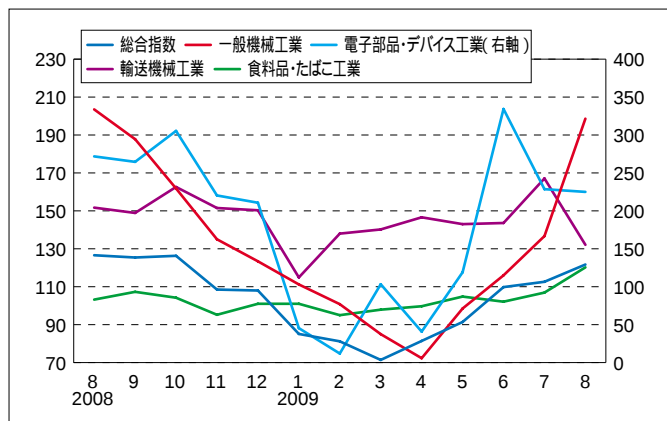
長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気].....厳しい状況が続いているが、持ち直しの動きがみられる

生産面では、輸送機械や電子部品・デバイスが低下したものの、一般機械などの上昇により鉱工業生産総合指数は5ヵ月連続で前月比プラスとなりました。大型小売店販売額は前年割れが続く、住宅投資の動きは弱いものの、公共工事は県や市町の前倒し発注に加えて国からの発注増で増加しています。また企業倒産件数は低水準ながら、負債総額は5ヵ月ぶりに前年を上回りました。

[生産活動].....一般機械などが寄与し、総合指数は5ヵ月連続で上昇

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2000年=100)



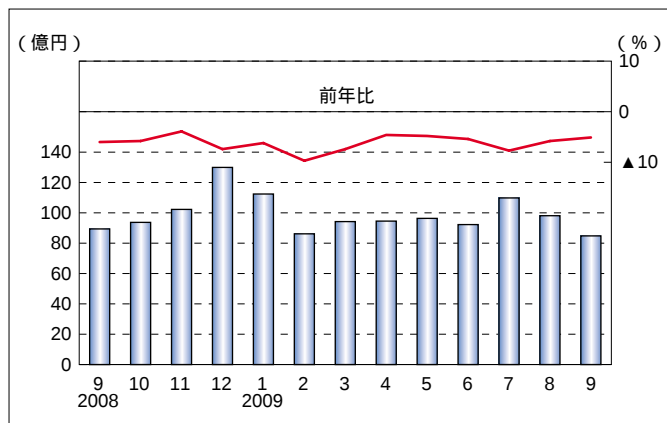
(出所)長崎県

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は前月比8.1%上昇し121.7となりました。

造船やシリコンウェハなどの減産で輸送機械や電子部品・デバイスは低下したものの、タービンやボイラの増産で一般機械が上昇し、総合指数は5ヵ月連続で上昇しました。

[大型小売店].....衣料品や高額商品の不振と、低価格化などで売上減少

長崎県の大型小売店販売額



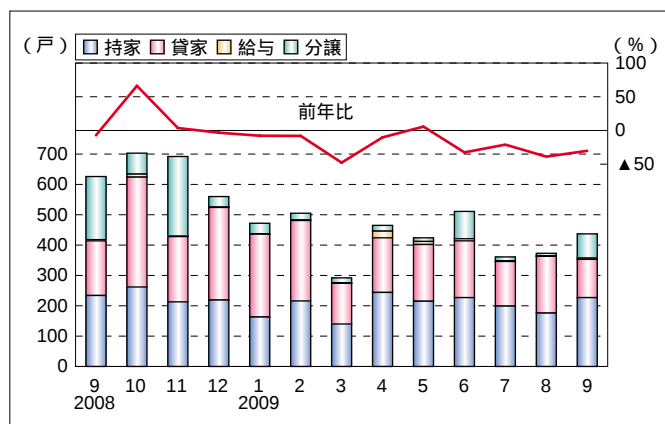
(出所)九州経済産業局

9月の県内大型小売店販売高は、依然減少が続いており、前年比5.0%減の85億円となりました。

消費者の節約意識は根強く、衣料品や高額商品の不振、商品の低価格化などで売上は減少しています。業態別では、百貨店は前年比5.0%減、スーパーは同5.1%減となっています。

[住宅建設].....分譲住宅の減少などで前年比30.2%減

長崎県の新設住宅着工戸数

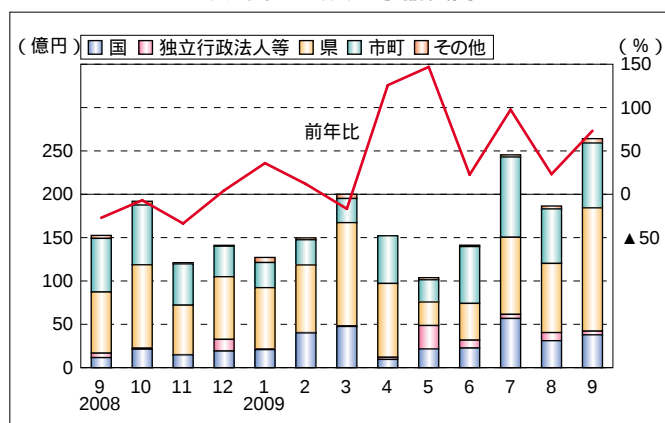


(出所)国土交通省

9月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比3.0%減の227戸、貸家では同30.0%減の126戸、分譲で同62.0%減の79戸となりました。雇用や所得環境の回復がみられないなか、特に分譲住宅の着工は前年比急減し、全体での実績も同30.2%減の437戸と、4ヵ月連続の減少となりました。

[公共工事].....件数、請負金額とも前年比1.5倍超の増加

長崎県の公共工事請負高



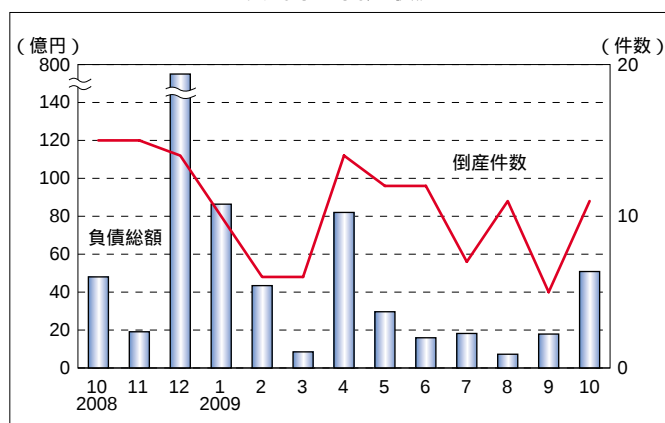
(出所)西日本建設業保証

9月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比63.4%増の688件、金額が同73.1%増の264億円と、件数、請負金額とも前年比1.5倍超増加しました。

発注者別の請負金額をみると、「国」では真申川橋、「県」では松浦高校新築、「市町」では奈留小中学校改築など、経済対策等により各種工事が前倒しで発注され、請負金額は増加しました。

[企業倒産].....5ヵ月ぶりに負債総額は前年比増加

長崎県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

10月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比26.7%減の11件、負債総額が同5.9%増の50億8,600万円となりました。

5月以降、緊急融資制度の効果等により、企業倒産は沈静化していましたが、負債額10億円超の倒産が2件発生し、5ヵ月ぶりに負債総額は前年比増加しました。